

.....

うきたむ考古通信

.....

2021年3・4月号

■発行者	うきたむ考古の会
事務局	山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館 内
	〒992-0302 山形県東置賜郡高畠町安久津2117
	電話0238-52-2585 Fax 0238-52-4665

♥令和3年度の館事業が決まりました

- 令和3年度の考古資料館職員体制が決まりました。館長（渋谷孝雄）、学芸員（松本恵美）事務職員（菅野映子）は継続となり、これまで事務職員であった伊藤純子が学芸員に職種が変更になりました。事務職員の井上裕史郎は退職となり、新たに高橋 勉が事務職員に採用されました。また、館長代理の水口 哲（高畠町教育委員会文化財係長）も加え、6名体制で3年度事業に臨むこととなりますので、どうぞ、よろしくお願いいたします。

♥展 示

- 常設展示

変更はありません。

- 特別テーマ展

「小国町の考古学」 6月12日（土）～9月5日（日）

※旧石器時代から縄文時代の小国町の歴史と文化を出土品から考えます。

期間中に、館長講座を開講し小国町の遺跡と出土品について解説します。

展示図録を刊行します。

- 企画展示

第29回企画展「山形県の近世城郭と出土品」 9月11日（土）～12月5日（日）

山形県内の近世城郭の発掘調査で出土した陶磁器や木製品、金属製品等を展示します。

主として、近世初頭を対象とします。

〈展示構成〉詳細はこれから検討することになりますが、下記の城郭の出土品を展示することを検討しています。

庄内地域——鶴ヶ岡城跡、亀ヶ崎城跡

最上地域——新庄城跡（未発掘）

村山地域——山形城跡

置賜地域——舘山城跡、米沢城跡

企画展開催中にギャラリートーク、考古学セミナー、企画展講演会などの関連企画を実

施して理解・関心の向上に努めるとともに、展示図録を刊行します。

♥自主事業

👉体験事業

ものづくりを通して考古学に関心を持ち、知識向上や達成感にもつながる体験事業を行います。

●「赤ちゃん手形をつくろう」 4月29日(木)～5月5日(水)

令和3年度はこれまでどおり4月から5月の大型連休中に開催することで準備を進めています。ただし、新型コロナウイルスの感染状況によって、昨年度同様、お盆前の開催となることもあるかもしれません。当館ホームページ上で開催の可否をお知らせいたします。

0歳から3歳児が主な対象者となりますが、小学生まで受け付けますので、成長の証の記録として挑んでみませんか。

今年度も時間帯を指定した完全予約制とし、予約可能な時間帯を当館ホームページ上で日々更新してお知らせします。

現在、山形市に4月11日までの予定で、緊急事態宣言が発出中です。開催の可否については、その時点での判断になりますので、予約の受付はそれ以降となります。

目標 700個(平成31年度～令和元年度1,120個、令和2年度311個)

※5月3日(月・祝日)、5月4日(火・祝日)を臨時開館日とし、条例に基づく5月5日(水)の無料開館日の振替えとして5月6日(木)を臨時休館日とします。

●「勾玉・弓矢・石器をつくろう」

5月29日(土)・7月10日(土)・11月3日(火・祝日)の3回開催します。

目標 70名(令和2年度2回開催35名)

※11月3日(火・祝日)の無料開館日の振替えとして11月4日(水)を臨時休館日とします。

●「ガラス玉をつくろう」

6月12日(土)・11月27日(土)の2回開催します。

目標 15組(令和2年度1回開催8組)

●「からむしで布をつくろう」(あんぎんをつくろう)

6月21日(土)・12月4日(土)の2回開催します。

目標 15名(令和2年度1回開催7名)

●「古代風ブレスレットをつくろう」

6月19日(土)・12月4日(土)の2回開催します

目標 10名(令和2年度1回開催4名)

●「大人の自由研究1ーカラムシから繊維をとるー」

7月17日(土)に繊維を取る作業を行い、希望者は12月4日(土)開催の布をつくろうに参加していただき、成果品の繊維を使って布を作ることができます。

目標 10名(令和2年度開催中止)


●「大人の自由研究2ー塩引きをつくろー」

初めて開催する事業です。遊佐町に遡上したサケのオスを使い、新巻鮭を作ります。

初日はヌメリを取り、内臓、エラを除去し、シオを塗り込む作業を行います。2日目は塩抜きをしたサケを洗い、干すまでの作業を行います。なお、初日の作業後、持ち

帰ることもできますので、塩抜きから後の工程となる2日目は自由参加とします。
12月5日(日)・11日(土) 募集10名(新規事業)

研修事業

 県内外の遺跡や資料館をめぐり、遺跡や文化財への理解を深めます

●春の遺跡めぐり

5月30日(日) 西川町の遺跡と文化財展示施設をめぐります
岩根沢三山神社、お仲間林遺跡、弓張平遺跡群、大日寺跡等

●みる・きく・ふれる遺跡の旅

6月26日(土)～27日(日) 栃木県中南部を予定(昨年中止したコースとなります。
新型コロナの感染が縮小しなければ中止もあり得ます。

●秋の遺跡めぐり

10月10日(日) 南相馬市の史跡と文化財
真野古墳群、泉官衙跡、桜井古墳、羽山横穴、浦尻貝塚、南相馬市博物館

考古学への関心の裾野を広げる事業

●館長講座 「小国町の考古学」を開催。

7月の日曜日に2回に分けて解説・説明します。

第1回(7月4日(日))

・旧石器時代の小国町

第2回(7月11日(日))

・縄文時代の小国町

第23期考古学セミナー

企画展のテーマに沿った考古学セミナーを開講し、企画展講演会も開催します。企画展の展示資料について理解を深めて頂くことを狙いとします。

講座のテーマ：「発掘調査でわかった山形県内の近世城郭と出土遺物」

第1回(9月26日(日))

・米沢城跡の発掘調査と出土遺物

米沢市教育委員会 菊地 政信 氏

・舘山城跡の発掘調査と出土遺物

米沢市教育委員会 佐藤 公保 氏

第2回(10月3日(日))

・山形城跡本丸跡・二ノ丸跡の発掘調査と出土遺物

山形市教育委員会 齋藤 仁 氏

- ・山形城跡三の丸跡(双葉町遺跡他)の発掘調査と出土遺物

山形市教育委員会 齋藤 仁 氏

第3回(10月17日(日))

- ・鶴ヶ城跡の発掘調査と出土遺物

(公財)山形県埋蔵文化財センター 菅原 哲文 氏

- ・亀ヶ崎城跡の発掘調査と出土遺物

(公財)千葉県教育振興財団 高桑 登 氏

企画展講演会

11月14日(日)

演 題 「近世城郭と石垣」

東北芸術工科大学 北野 博司 氏

♥各種団体との連携事業

- 「うきたむ風土記の丘考古資料館自主事業委員会」との連携。
上記各種事業を行います。
- 「うきたむ考古の会」共催事業として遺跡の旅を行う他、他事業においても連携を取ります。
- 「うきたむ学講座実行委員会」との共催事業として「うきたむ学講座」を実施する(令和2年度は中止したが、再開を予定しています)。
① うきたむ学講座 全3回 ② 特別講座(川西町)
※実行委員会で詳細が決まりましたら、お知らせいたします。
- 「山形考古学会」共催事業として山形の考古資料検討会を実施します。
(令和2年度は中止しましたが、再開する予定です)。
- 考古学関連の講演会やシンポジウムの共催等に随時対応します。
- 「東北文化の日」に協賛します。

♥博学連携事業

●授業・行事での利用

利用の申し出があった場合は、事前に打ち合わせの上(利用打合せ書の提出)、見学・体験学習(出前講座含む)を実施します。

- ① 見 学 館内展示、歴史公園の復元住居・古墳、周辺の遺跡等。
- ② 体験学習 縄文服着用、火おこし、弓矢・石器・勾玉・ブレスレット・布作り。

●夏休み中の事業

小中学生を対象とした事業です(夏休み前に町内の小中学校にチラシを配布)。

(1) 1日体験学習「スクールオブジョウモン」

- ①目 的 様々な縄文体験を通して考古学に対する興味を持ち、自由研究等にも役立てます。
- ② 開催日 8月22日(土)

③ 対象 小学生 10名程度

④ 内容 弓矢の的当て、石器づくり見学・石器で野菜を切る、火おこし(調理)、縄文原体を生地に押しつけ土器片形クッキー(ドッキー)をつくる、館内見学。

(2) 自由研究相談(夏休み期間中随時)

●博物館学実習(現段階で応募はありません)

体験や実技を通し学芸員として必要とされる知識・技術等の基礎・基本を修得することを目的に、希望する大学生を受け入れて行います

(1) 期間 7月～9月の1週間

(2) 募集人員 5名程度

●教育目的に沿った中学・高校・大学の団体見学の受け入れ。

より深い学びの場としての当館利用の促進を図ります。

●その他

教育関連団体ほか、各種団体に会場を提供するなど、学校教育・社会教育関係者との情報交換を密にします。

♥印刷物の発行

●館報 6月発行(第57号)・11月発行(第58号)。

●年報 令和4年3月発行

●特別テーマ展図録 開催中に刊行します

●企画展図録 9月発行(ポスター・チラシは8月に配布)

●催し物案内 令和3年3月発行しました

●各事業案内チラシ等 随時

♥調査相談・借用依頼対応

当館所蔵資料の借用、利用依頼に対して随時対応する。所蔵以外の資料についても、調べたり相談先を紹介したりするなどして、できる範囲で対応します。

会告

令和3年度うきたむ考古の会総会

日 時：令和3年5月8日(日) 13時30分から

場 所：考古資料館研修室

総会終了後の講演：講 師：渋谷孝雄考古の会会長

演 題：「三崎山出土青銅刀にまつわる学史」

※新型コロナの感染状況により、書面での開催となることもあり得ます。

東北情報館

感染症拡大防止のため、他地域との往来は充分ご注意ください
ようお願いいたします。

『第3回やまはくセレクション展』

入館料 一般／300円 大学生／150円 高校生以下／無料
3月6日～5月9日 山形県立博物館 TEL: 023-645-1111

『令和2年度

秋田県埋蔵文化財センター発掘調査速報展』

入館料／無料 3月6日～7月11日
秋田県埋蔵文化財センター特別展示室 TEL: 0187-69-3331

テーマ展 『縄文いわての環状列石』

入館料 一般／310円 大学生／140円 高校生以下／無料
3月23日～5月9日 岩手県立博物館 TEL: 019-661-2831

巡回展 『発掘された奥州市展 2020～2021

中世の譜—胆沢・江刺郡の城館とその時代—』

入館料 一般／200円 高校生／100円 小・中学生／50円
3月27日～5月9日 胆沢郷土資料館 TEL: 0197-46-2133

『盛岡を発掘する 令和2年度調査速報』

入館料 一般／200円 小・中学生／100円
2月6日～5月23日 盛岡市遺跡の学び館 TEL: 019-635-6600